

グレイヘアに思うこと

グレイヘアという言葉をご存知だろうか。最近では近藤サトさんや女優の小雪さんの姉、弥生さんがグレイヘアだと取り上げられているからどこかで見たことがあるかもしれない。グレイヘアとは年齢とともに増える白髪を染めたりせずに白髪交じりの髪色や髪質を活かしたヘアスタイルのことである。なぜ私がこの髪型が気になるのか。何を隠そう、私も白髪が多いからである。



小学生のときから白髪がある

理由を調べたこともないし調べる必要もないと思っているから（たぶん色が薄い、以外の意味なんてないだろうし）きっとこの先調べることもないだろうけれど、物心ついたときから白髪があった。小学校低学年のころには友達に「〇〇ちゃん、白髪があるよ！切ってあげる」「うん、ありがとう！」なんて言って実際に切ってもらっていたほどだから、本当に気にしていなかった。と思っていた。



あと 20 年経ったら

「気にしていなかった」とは思っているけど、やはり近藤サトさんの年齢が 51 歳と知ったときはショックだった。「もしかしたら私も約 20 年後には全て白髪になっているのかもしれない」という感情よりも「白髪はおばあさんのもの」と思い込んでいた自分にショックを受けた。自分にも白髪があるのに、だ。それと同時に人の見た目というものにこんなにも惑わされている自分に驚いたといったほうが正しいのかもしれない。常日頃から他人の言動にいちいち一言物申す人を見ては「世の中には『ああ、そうなんだ』で終わらせられるものにこだわる人が多い！」と思っていたからだ。なんだ、私もそうじゃないか。

これから

今現在はめくらなきや分からない程度の私の白髪だが、この先どうなるかは分からない。このままかもしれないし、何かしらのショックで一夜のうちに真っ白になってしまうかもしれない。でも割り切っていくしかないのだろう。そして他人の見た目に対してあれこれ言わない人になりたい。その人にはその人なりの理由があるから。これは自戒をこめて。

(犬より猫派司書)

